

環境教育 「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



台風は「目蓮」の仕事(社業)だ
 という言い伝えがある。
 三重県桑名市の多度大社に
 まつられていた暴風の神だ。
 この神様が外出すると、通り道
 には風が吹き荒れるという。
 「日本妖怪大事典」をひもとけば
 水木しげるさん描く「目蓮」は合を
 にくみつける巨大な目である。
 千葉県などに深刻な被害を
 もたらした台風15号は「目蓮」の
 ような恐ろしい目ともな
 い
 意思があるみたいだ。特異なコース
 を選んだ。道路の右側の危険半円

に巻き込ま
 れた房総
 には電柱
 倒壊など
 まる信電
 かいまも
 範囲で統
 括している。
 (ほんのすこ
 西寄り道
 をたどり、
 東京は大
 撃手も受
 大変なこ
 なそい
 ろう。



地球温暖化の悪影響で、台風が
 強大化しやすくなるとい
 現状では矢張り上流・下流とも

上流から来る川の氷は
 いまのところ災害的な事情
 はなかった。
 今回矢田川の「春クリン
 大作戦」は8月の日には
 必ず準備委員を集めて
 真危険な場所をしっかりと
 をチェックして情報発信する
 ことを市町村で行な
 くことが災害の一番大きな
 御余力になる。
 「ブルギダネ」そんな子
 どもたちの声がいく度も響
 いていた。強い風に吹き寄せ
 られたおたにだしい数の
 プラスチック製のレジ袋やら
 洗剤などの容器が波打ち
 際に所狭しと漂っている。
 陸から海洋へ流されたカ
 ラスチック。夜帯水の中国
 では同じくプラスチック
 トンにも上るとい
 このままで行くと
 約30年後には海
 の中のプラスチック
 の量が魚の量と
 超えるという試
 算もあるようだ。



会議を実施するにも人数数人と
 距離を開ける「密い」位置を取ること
 よりも

